保幼小連絡協議会

守谷市立松ケ丘小学校　教頭　奈幡　正

１　「保幼小」の一貫を目指して

文部科学省では，小中一貫教育等についての実態調査（平成26年度）において，「小中連携教育」と「小中一貫教育教育」とを次のように定義している。

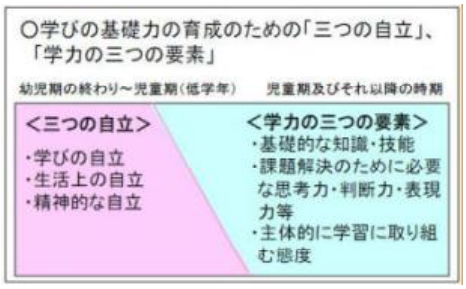
【小中連携教育】
小・中学校が，互いに情報交換や交流を行うことを通じて，小学校教育から中学校教育への円滑な接続を目指す様々な教育

【小中一貫教育】
小中連携教育のうち，小・中学校が目指す子供像を共有し，９年間を通じた教育課程を編成し，系統的な教育を目指す教育

本市では，「小中一貫教育」に「保幼小接続」と「中高接続」を加え，「保幼小中高一貫教育」を目指している。

上記の定義に準じて「保幼小一貫」を捉えるならば，従前の保幼小接続の取組だけで「一貫」に分類することは難しく，幼児期の教育と小学校教育の接続において「教育課程の編成」や「系統的な教育」が求められることになる。

そこで，本市では，「幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続の在り方について（報告）」（平成22年11月11日）において，幼児期から児童期の教育課程や指導計画につながりをもたせるための留意点に挙げられた「三つの自立」に着目して，「保幼小一貫教育」を考えることにした。



「幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続の在り方について」

２　「きらめきプロジェクト」の理念を協議会に反映させる

今年度の協議会においては，「三つの自立」の各観点と，守谷市小中一貫教育「学びのプラン」（学習・生活）との内容を関連付けるために，次のようなねらいで実施することにした。

保・幼の保育担当者と小学校の低学年担当者とが，以下のことについて相互理解を図ることによって，本市の保幼小の円滑な接続を推進する。
○　子供の発達や日常の指導について
○　守谷市保幼小中高一貫教育「きらめきプロジェクト」の理念や取組について
○　守谷市保幼小中高一貫教育「きらめきプロジェクト」の『学びのプラン』のスキル内容について

３　協議会の実際

(1) 開催時期　　平成26年12月10日（水）　午前９時10分から午前11時55分
(2) 開催場所　　守谷市立松ケ丘小学校
(3) 内容
①　授業参観

保・幼の保育担当者に，『学びのプラン』のスキルの定着状況や，それを身に付けさせる指導を参観してもらうことをねらった。

学習指導案には『学びのプラン』と関連する学習や活動を明記するとともに，それを身に付けさせる手立てを明記した。

１年１組　道徳

② 研究協議

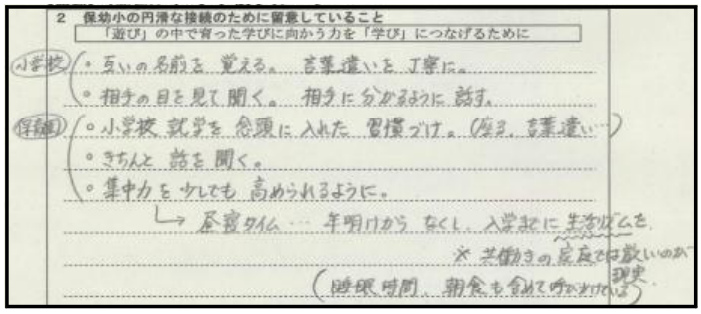
研究協議の内容は次のとおりである。

研究協議　　進行 :守谷市立大野小学校長　笹本　恵美子
1　開会のことば　…守谷市立松前台小学校長　岡野　昌信
2　主催者あいさつ…守谷市立黒内小学校長　吉成　行夫
（守谷市保幼小中高一貫教育推進委員長）
3　来賓あいさつ　…守谷市教育委員会教育長　後藤　光良 先生
4　守谷市私立幼稚園連合会長あいさつ
…守谷ひばり幼稚園長　寺田　秀子 先生
5　協議　　協議進行 :保・幼・小連絡協議会事務局（松ケ丘小教頭　奈幡　正）
(1)『学びのプラン』の説明　…守谷市教育委員会指導室　永野指導主事
(2)『守谷しぐさ手引き書』の説明　…守谷市立黒内小学校長　吉成　行夫
(3) 協議進行の説明　…保・幼・小連絡協議会事務局
(4) グループ協議
(5) グループ協議の共有（代表２グループから）
6　講師指導　…守谷市教育委員会指導室長　石井　良秋 先生
7　閉会のことば　…守谷市立松前台小学校長　岡野　昌信

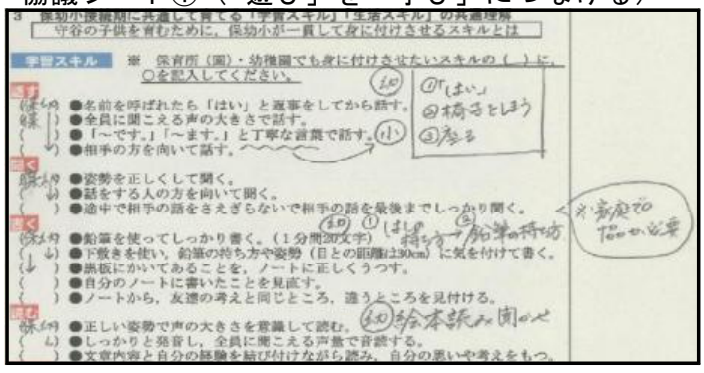
保幼小の協議

特に今次協議会においては，グループ協議の場を設定し，保・幼の保育担当者と小学校の低学年担当者とが次のような内容で熱心に協議を行うことができた。

1　保幼小の円滑な接続のために留意していること
「遊び」の中で育った学びに向かう力を「学び」につなげるために
○　小学校では　　○　保育所（園）・幼稚園では
2　保幼小接続期に共通して育てる「学習スキル」「生活スキル」の共通理解
守谷の子供を育むために，保幼小が一貫して身に付けさせるスキルとは
○　学習スキルでは　　○　生活スキルでは



協議シート①（「遊び」を「学び」につなげる）



協議シート②（保幼小で共通して育てるスキル）

4　今年度の成果

○　保幼小の円滑な接続のための具体的な留意事項について，保幼と小学校との担当者が相互理解を図ることができた（**協議シート①参照**）。

○　「きらめきプロジェクト」の『学びのプラン』のスキル内容を，保育の視点から見直すことで，「保幼小一貫」への見通しをもつことができた（**協議シート②参照**）。

5　今後の課題

○　保育の視点から見直したスキル内容を『学びのプラン』に位置付けるとともに，それを実際の保育場面で活用するための方策を検討したい。